

AGCエレクトロニクス株式会社の取り組み『持続可能な地球環境の実現への貢献』

- AGCエレクトロニクス株式会社では、2050年カーボンネットゼロの実現に向けて様々な取り組みを行っています。
- 既に活用している自社敷地内へ設置した太陽光発電設備やオンサイトPPAに加え、新たにオフサイトPPAを導入しました。
- これらの取り組みにより、2025年度6月時点で年間4,037t-CO₂の削減（14%削減）となっており、2025年度末までには更にオフサイトPPAを追加導入することで、年間8,200t-CO₂を削減（27%削減）する見込みです。
- 産業廃棄物の削減にも力を入れて取り組んでおり、特に廃ブラ・ガラス屑・廃アルカリについて大きく削減することが出来ました。
- その他、サステナビリティ推進委員会を設置して、持続可能な様々な取り組みや、地域貢献活動にも積極的に参加しています。

【オンサイト及びオフサイトPPAの導入】



オンサイト太陽光発電設備



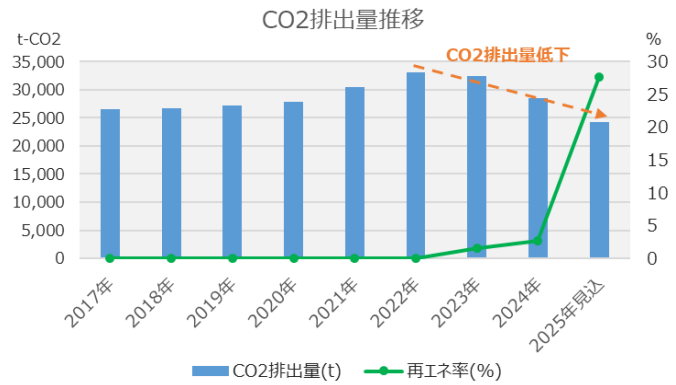
オフサイト太陽光発電設備イメージ



オフサイト風力発電設備

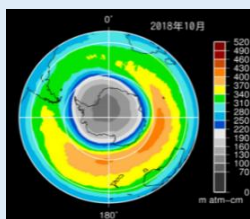
現在、自社敷地内に設置する、自社太陽光発電設備640kWとオンサイト太陽光844kW、オフサイト太陽光1,688kWとオフサイト風力1,999kWを活用しています。2025年度中には、更にオフサイト太陽光2,765kWとオフサイト風力1,999kWを追加導入いたします。これにより、2025年度はCO₂を年間8,200t削減します。

【二酸化炭素排出量の推移】



2017年以降、生産量の増加に伴い、エネルギー使用量が増加したことでCO₂排出量も比例して増加傾向にありました。CO₂削減のために、従来から進めてきた省エネ活動に加えて、2020年度以降再生可能エネルギーを順次導入してきました。これにより、CO₂排出量は減少傾向となり2025年度末までには27%削減する見込みです。

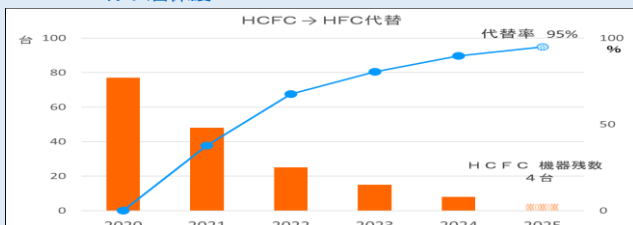
【特定フロンHCFCの代替フロンHFCへの置換え】



オゾン層保護

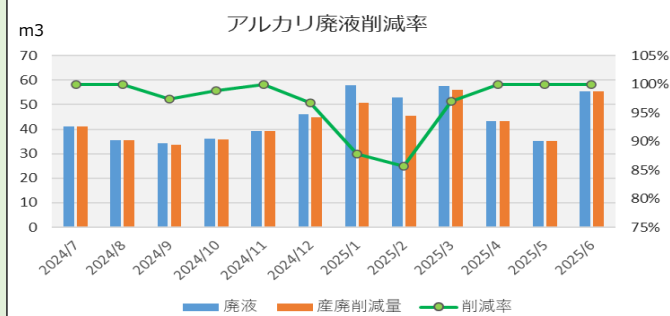


地球温暖化防止



特定フロンHCFCを使用した空調機等77台について、2021年から5年間で全廃の計画を立てて代替フロンHFCへの置き換えを進めてきました。現在は代替率95%となっており、2026年度には全て代替完了する見込みです。

【アルカリ廃液産廃量の削減】

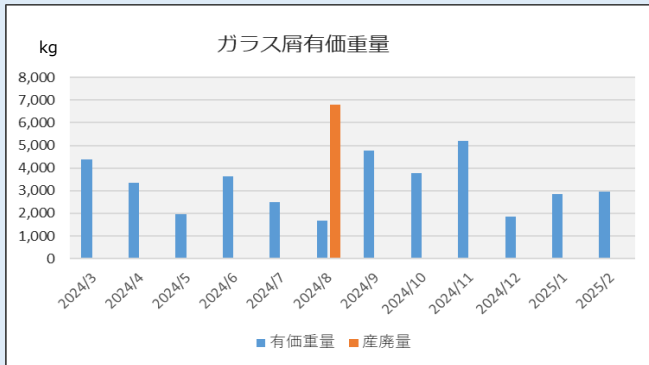


洗浄工程から排出される高アルカリの排水は、従来の排水処理設備では全量処理することが出来ず、処理できなかった廃液は産廃処理としていましたが、排水処理設備を改修することで、処理が可能となり、アルカリ排水の産廃量を削減することが出来ました。

2024年7月～2025年6月までの一年間で、516m³の産廃量を削減しました。（削減率96.4%）

【ガラス屑の有価化による産廃量の削減】

【廃プラスチックの有価化による産廃量削減】



ガラス輸送用梱包ケース

ガラスを外部と輸送するために用いられるプラスチック製の梱包ケースは、使用後に廃棄されていましたが、有価化することで、廃プラスチックの産廃量の削減を行いました。

2024年10月～2025年4月までの間で、
43,540パック、 3,760kgを削減しました。

従来、産廃として捨てられていたガラス屑を有価化することで、ガラス屑の産廃量の削減を行いました。

2024年3月から2025年2月までの一年間で、38,820kg
(削減率85.1%)を削減しました。

【地域貢献活動並びに、その他の独自取り組み】

【フードドライブ活動】

食品241点、日用品82点を、地元
社会福祉法人様へ寄贈しました。

【絵本・おもちゃ寄付活動】

絵本56点、ぬいぐるみ256点、パズル
10点、おもちゃ2点を、NPO法人様へ
寄贈しました。

【ガラス出前授業】

地元を支える若い人財の育成のため、
地元県立高校において、出前授業を
行いました。

【一斉清掃活動】

郡山工場と本宮工場の周辺において、
春と秋の年2回実施しています。

【エコキャップ運動】

ペットボトルキャップ118千個を回収し、
197人分のワクチンに寄与することが
できました。

【アルミ缶回収】

社内の自動販売機のアルミ缶を回収し、
地元社会医療法人様へ車いすを寄贈
しました。

【使用済みカイロ回収活動】

使用済みカイロを回収し、水浄化や土壌改良
として再利用しました。(2024年回収：
105kg=105m3の水浄化相当に寄与)



【ウォーターサーバー設置】

食堂や休憩所の合わせて5箇所にウォーターサー
バーを設置し、自販機ペットボトルなどのプラごみ
削減並びにマイボトル推奨を行いました。



【健康経営】

健康サポート弁当の提供、健康セミナーの開催、健康イベ
ント開催（ベジチェック、歩行基礎力測定、尿中塩分測定）、
毎月22日は禁煙DAY（スワンスワンデー）、健康メールマ
ガジン配信（各情報に加え、健康クイズや 暑熱馴化チェッ
クなどのアプリ配信）、毎月1回産業カウンセラーとのカウ
ンセリング実施

(※健康経営優良法人2025(大規模法人部門)に認定)

【クールビズの実施】

5～9月にかけて実施。

【事業系一般廃棄物と産業廃棄物(廃プラスチック)分別の徹底】

廃棄物クイズを配信し、お菓子包装材やコンビニ弁当容器
などは産業廃棄物になることの周知及び分別を徹底しました。

【サステナビリティ推進委員会の設置】

2022年5月にSDGs委員会を設置、サステナビリティの目
標に対して、様々なアイデアとKPIを掲げて取り組み中です。

【省エネ法対応】(4年連続 Sクラス継続中)

エネルギー管理部会を設置し、各種省エネ対策の立案と
予算化、進捗の確認等を行っています。

【照明のLED化】

2012年に、場内建屋の蛍光灯や水銀灯などの照明器具の
LED化に取り組み、2024年までに5,400灯全ての照明器具の
入替を完了しました。